

月見の里学遊館ほか 1 施設に係る指定管理者の候補者の選定結果について

月見の里学遊館ほか 1 施設の次期指定管理者を選定するため、令和 6 年 9 月 17 日に袋井市指定管理者選定委員会を開催し、書類及びプレゼンテーション並びにヒアリングによる審査を行った。この結果、袋井市スポーツ協会グループを指定管理の候補者として選定した。

1 指定管理施設の概要

(1) 施設の名称・所在地

No.	施 設 名	所 在 地
1	袋井市月見の里学遊館	袋井市上山梨四丁目 3 番地の 7
2	袋井市月見の里公園	袋井市上山梨四丁目 3 番地の 3

(2) 指定期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 12 年 3 月 31 日（5 年間）

2 申請者

(1) 名 称 袋井市文化協会グループ

所在地 静岡県袋井市上山梨四丁目 3 番地の 7

代表者 理事長 小久江 洋

(2) 名 称 袋井市スポーツ協会グループ

所在地 静岡県袋井市久能 1 9 1 2 番地の 1

代表者 公益社団法人袋井市スポーツ協会

代表理事 溝口 紀子

3 指定管理委託料

(1) 市が想定している委託料の上限額

5 年総額 7 億 1, 5 0 0 万円

(2) 申請者の提案額（両申請者同額）

5 年総額 7 億 1, 5 0 0 万円

4 事業提案等の審査

(1) 審査項目及び選定結果

審査は、申請者の提案内容を審査項目ごとに評価し、合計点数の最も高い申請者を候補者として選定した。

審査項目・内容・配点	袋井市文化協会グループ	袋井市スポーツ協会グループ
1 応募者に関する項目（配点:20点） （１）財務状況は良好か （２）管理・運営を適切に行うに足る人材、技術力を有しているか （３）類似施設の管理運営実績はあるか	17.2	17.6
2 施設運営に関する項目（配点:60点） （１）施設の平等利用に関する方策が十分に検討されているか （２）公の施設としての役割や設置目的を認識し、市や関係施設等と連携を保った運営ができるか （３）個人情報の保護、職員の守秘義務等の徹底が図られるか （４）施設運営のための安全対策が十分考慮されるとともに、市や関係機関と協力し、緊急時や災害時に備えた対策が確保されているか （５）企画運営に関わる市民スタッフやイベント等を支えるボランティアの育成が図られるか （６）文化・芸術・健康づくりの拠点として、利用者が利用しやすい人員体制となっているか （７）施設・設備の維持管理は適切に行われるか （８）廃棄物の発生抑制等、環境への配慮がされているか （９）樹木等植物の維持管理は適正に行われるか （１０）公園管理運営において、地域団体等との連携が図られるか	40.3	42.4
3 サービス内容に関する項目（配点:50点） （１）利用者のニーズを把握し、サービスに反映するための具体的な方法が示されているか （２）ホール・ワークショップルーム・プール・フィットネスルーム、公園等の利用促進が図られる事業計画か （３）民間企業（団体）の視点により、施設の設置目的が達成できるイベントや講座の内容になっているか （４）文化・芸術や健康増進、余暇活動に対する市民の関心を高める提案がなされているか （５）文化振興に寄与する人材を発掘し育成する提案がなされているか	36.8	38.6
4 収支予算に関する項目（配点:20点） （１）施設運営の基本方針に基づき、経費の削減を踏まえた効果的な予算となっているか （２）収入確保のための工夫があるか （３）指定管理委託料の金額設定	10	10.9
合 計（150点）	104.3	109.5

※点数は、委員10名の合計点（1500点）を、150点満点あたりに換算した評点の合計

（２）選定理由

申請者からは、施設の設置目的及び市の要求する水準を理解した事業計画書が提出され、両申請者ともに適格とする60%（90点）以上の評点を得た。総合的に審査をした結果、袋井市スポーツ協会グループを以下の点で高く評価し、候補者として選定した。

ア 施設運営に関する項目

(ア) 安全・安心な施設の管理運営に向け、予防体制の整備や緊急時の対応、その後の検証・再発防止について、危機管理フローに基づく詳細な対応や専門家が参加する調査委員の設置などの具体的な取組が示されている。

(イ) 月見の里学遊館の目指す「市民運営型」の管理運営に必要な市民スタッフやボランティアの募集・育成に向け、地域のイベントや集会における対面での募集やメンバー同士の成長を促す意見交換会の開催など、具体的な取組が提案されている。

イ サービス内容に関する項目

(ア) 芸術性の高い事業を継続するとともに、市民の文化芸術に対する関心を高め、文化活動の裾野を拡大するべく、若者に人気のあるアーティストによるコンサートや新たなシンボリックイベントの開催など、新しい視点からの自主事業の提案がされている。

(イ) 申請者のもつスポーツを軸とした人的ネットワークを活用しつつ、袋井市文化協会をはじめ、地域コミュニティ、地元企業などとの連携が示され、スポーツイベントにおける文化的催しの実施や中学生向けの地域部活動（レクリエーション型）による文化芸術活動の環境整備など、文化とスポーツに互恵的な関係を構築し、新たな交流が生み出されることにより、文化活動を行う新たな人材の発掘・育成が促進される取組が提案されている。

ウ 収入予算に関する項目

サービス向上と経費の削減を両立した管理運営の実現に向け、スマレジ導入による窓口・経理に係る人件費の削減や大学の文化系サークル等の合宿誘致など、収入確保の提案がされている。

5 今後の予定

指定管理者の候補者は、本年11月市議会の議決を経て、指定管理者として指定される。